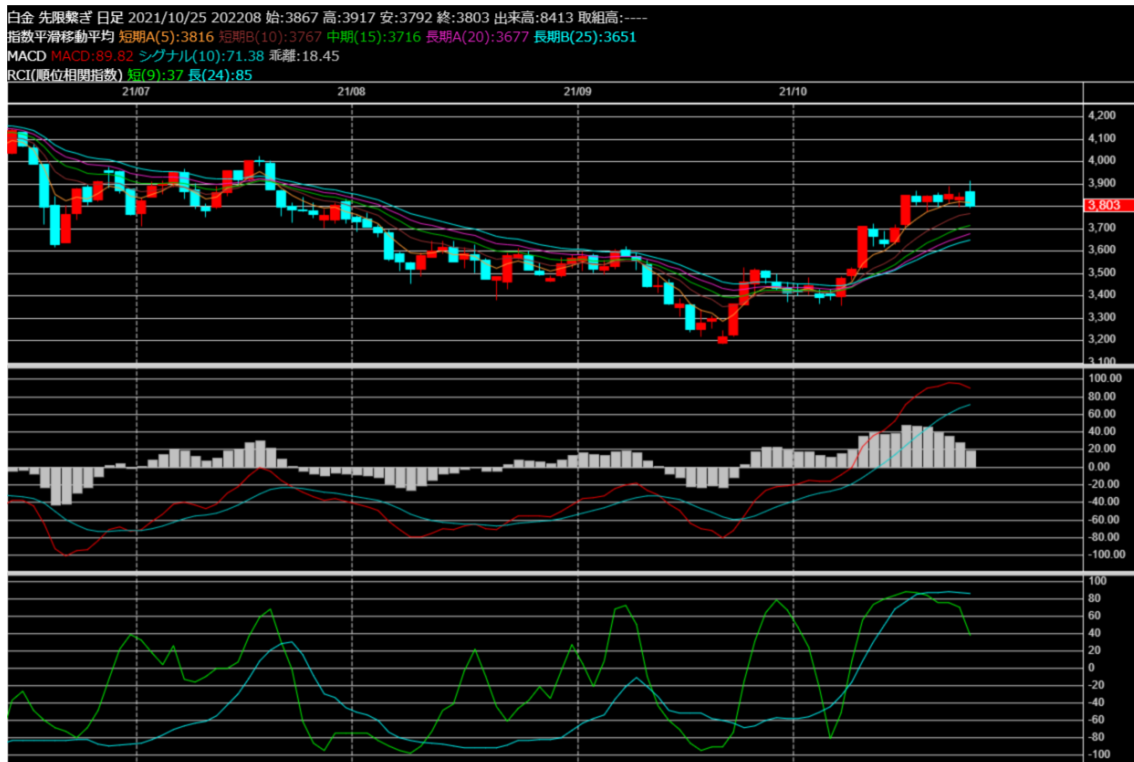


## ＜白金標準先物、常務委員会で不動産税導入の規制強化の波紋・・・＞



(出所：オアシス)

恒大集団は、23日のデフォルト認定を控える中で8350万ドルのドル建て社債の利払いを実施しデフォルト認定を回避している。ただ29日にはデフォルト認定の4750万ドルのドル建て債の利払い期限であり、30日はドル建て債の1425万ドルの利払いが予定されている。ただ恒大集団の銀行口座は中央政府の管理下に置かれており、今回の利払いも中央政府の意向が示された状況を踏まえると29日の利払いも実施され、30日の利払いは特別条項の30日間のデフォルト認定で回避する可能性が高いのではないかと見られる。

ただ全人代の諮問機関である常務委員会で、一部の都市に5年間の試験的な「不動産税」を導入する事が決定しており、この事は新たな規制強化に繋がる可能性が高く、来週からの白金標準先物の値動きにおいて下値追いに繋がる要因となるのではないかと見られる。特に不動産税は習近平主席の肝いりの規制であったが、人民や閣僚からも反対意見が多く、試験的な処置となっている。(2021年10月24日記載)

### ＜テクニカル＞

白金標準先物の週足をMACDとRCIで見た場合は、MACDではMACDが下げだし、シグナルは切り上げるなどヒストグラムの縮小を示している。またRCIでも短期が長期を下回りながら下げしており、目先ピークアウトを示す動きに思える。

### ＜データ＞

NYMEX 指定倉庫在庫（トロイオンス）：529611（前週比-4458）

世界プラチナETF残高（トン）：72.69（前週比+0.10）